

日 時 平成26年5月26日(月) 午前10時 開 会

出席議員 (15人)

1番 村上啓二	2番 工藤和行
3番 黒石ナナ子	4番 今井敬
5番 工藤禎子	6番 佐々木隆
7番 後藤秀憲	8番 大久保朝泰
9番 大溝雅昭	10番 工藤俊広
12番 山田鉦一	13番 福士幸雄
14番 北山一衛	15番 中田博文
16番 村上隆昭	

欠席議員 (1人)

11番 工藤和子

出席要求による出席者職氏名

市 長 鳴海広道	副 市 長 玉田 英佐男
総 務 部 長 成田耕作	企画財政部長 後藤善弘
健康福祉部長兼 福祉事務所長 村元英美	農林商工部長兼 バイオ技術センター所長 永田幸男
建 設 部 長 工藤伸太郎	総 務 課 長 阿保正一
人 事 課 長 沖野恵美子	財 政 課 長 鈴木正人
税 務 課 長 佐藤 寿	福祉総務課長 鎌田幸男
商工観光課長 幾田良一	上下水道課長 今 優
農業委員会会長 佐山秀夫	選挙管理委員会 委 員 会 長 乘田兼雄
監 査 委 員 廣瀬左喜男	教 育 委 員 会 長 村上良子
教 育 長 阿保淳士	教 育 部 長 兼市民文化会館長 奈良岡和保
文化スポーツ課長 成田秀範	黒石病院 事 業 管 理 者 柿崎武光
黒石病院 事 務 局 長 沖野俊一	

会議に付した事件の題目及び議事日程

平成26年第1回黒石市議会臨時会議事日程 第1号

平成26年5月26日(月) 午前10時 開議

- 第1 会議録署名議員の指名
- 第2 会期の決定
- 第3 報告第8号 黒石市税条例等の一部を改正する条例制定について
- 第4 報告第9号 黒石市国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定について
- 第5 報告第10号 黒石市都市計画審議会条例の一部を改正する条例制定について
- 第6 報告第11号 平成25年度黒石市一般会計補正予算(第9号)について
- 第7 報告第12号 平成25年度黒石市国民健康保険特別会計補正予算(第4号)について
- 第8 報告第13号 平成25年度黒石市介護保険特別会計補正予算(第4号)について
- 第9 報告第14号 平成25年度黒石市観光施設事業特別会計補正予算(第5号)について
- 第10 報告第15号 平成25年度黒石市簡易水道特別会計補正予算(第2号)について
- 第11 報告第16号 平成25年度黒石市国民健康保険黒石病院事業会計補正予算(第3号)について
- 第12 報告第17号 平成25年度黒石市水道事業会計補正予算(第3号)について
- 第13 報告第18号 平成25年度黒石市下水道事業会計補正予算(第3号)について
- 第14 報告第19号 平成26年度黒石市一般会計補正予算(第1号)について
- 第15 報告第20号 黒石市承認企業立地計画に従って設置される施設に係る固定資産税の特別措置に関する条例の一部を改正する条例制定について
- 第16 報告第21号 平成26年度黒石市一般会計補正予算(第2号)について
- 第17 報告第22号 権利の放棄について
- 第18 議案第81号 黒石市附属機関の設置に関する条例の一部を改正する条例制定について
- 第19 議案第82号 黒石市手数料条例の一部を改正する条例制定について
- 第20 議案第83号 工事請負契約の締結について
- 第21 議案第84号 平成26年度黒石市一般会計補正予算(第3号)

第22 議案第85号 平成26年度黒石市姥懷霊園墓地特別会計補正予算（第1号）

第23 議案第86号 平成26年度黒石市温泉供給事業特別会計補正予算（第1号）

### 市長提案理由説明

#### 出席した事務局職員職氏名

事務局 長	長谷川 直 伸
次 長	三 上 亮 介
次長補佐兼議事係長	佐々木 聖 人
主 事 補	櫛 引 亮 兵

#### 会議の顛末

午前10時02分 開 会

◎議長（村上啓二） ただいまから、平成26年第1回黒石市議会臨時会を開会いたします。

直ちに本日の会議を開きます。

本日の議事は、議事日程第1号をもって進めます。

---

◎議長（村上啓二） 日程第1 会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は会議規則第87条の規定により、議長において4番今井敬議員、7番後藤秀憲議員を指名いたします。

---

◎議長（村上啓二） 日程第2 会期の決定を議題といたします。

お諮りいたします。

今期臨時会の会期は、本日1日といたしたいと思っております。これに御異義ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（村上啓二） 御異義なしと認めます。

よって、会期は本日1日と決定いたしました。

---

◎議長（村上啓二） この際、諸般の報告をいたします。

まず、議長、事務局長において、第66回東北市議会議長会定期総会及び、平成26年度青森県市議会議長会第1回定期総会に出席いたしましたので、別紙のとおり報告いたします。

次に、監査委員から定期監査報告書が提出されました。よって、その写しを手元に配付しておきましたので、御了承願います。

---

◎議長（村上啓二） 日程第3 報告第8号から、日程第23 議案第86号まで、合わせて21件を

一括上程いたします。

なお、市長の発言については、申し出がありましたので自席での発言を許可いたします。御了承願います。

理事者からの提案理由の説明を求めます。市長。

◎市長（鳴海広道） 議長のお許しを得ましたので、自席にて発言させていただきます。

提案理由の説明に当たり、まず、先の第1回定例会を欠席したことに対し、一言お詫びを申し上げます。さる2月21日、除雪ボランティア作業督励の際に、凍結路面においてみずからの不注意により転倒し、約3カ月間の入院加療となりました。このことは、私の不徳のいたすところであり、市民初め議員各位に多大な御心配を、御迷惑をおかけしましたことに心からお詫びを申し上げます。また、治療中にいただいた、皆様から暖かい励ましの御言葉、改めて感謝と御礼を申し上げる次第であります。今後は、これまで以上に健康管理に留意し、市政運営に取り組んでまいる所存でありますので、引き続き御支援、御協力をよろしくお願いを申し上げます。

それでは第1回臨時会に当たり、所信の一端を申し述べるとともに、議案について御説明申し上げます。

私は、市長に就任し、平成10年度の決算が8億9,000万円の赤字となったため、財政非常時帯を宣言し、その後16年間、市民の付託を受け、市議会の御理解を得ながら財政健全化を最重要課題として全力を傾注してまいりました。

その結果、平成20年度からは一般会計を黒字化とし、平成23年度には連結実質赤字比率がなくなるとともに、財政健全化法の4つの指標も改善が進んだことによって、財政健全化団体転落を回避し、平成11年度のピーク時には453億円となった起債残高も、平成25年度には310億円まで縮小する見込みとなりました。

次世代への負の遺産を残さないという決意を、まさに痛みを伴うようなさまざまな行財政改革を断行しながらも、市民からの強い要望のあった施設を整備するとともに、観光及び農業の活性化並びに社会福祉の充実などには鋭意努めてまいった次第であります。

この市一丸となって取り組んできた行財政改革は、国からも高い評価を得ております。

当市は、全国に先駆けて、いち早く行財政改革に着手していることなどから、先日、交付限度額が示された、地域活性化のための補助金である「がんばる地域交付金」の算定において、行革努力に応じた配分が最大ポイントで加算されております。

平成27年度までに全ての会計を健全化するとした目標は、達成することと見込んでおりますが、長引く景気低迷や税収の減少に対し、ふえ続ける社会保障費や消費税率の引き上げによる歳出増加の圧力を受け、より厳しい財政環境となっていることから、今後2年間で正念場であ

り、新たなまちづくりへつなげるためにも、より一層の行財政改革が必要であります。

本年度7月1日には、施行60周年を迎えるわけではありますが、今後70周年、100周年までも見据えながら、財政の健全化運営を軸とする諸施策の推進により、市民の誇れる黒石の実現に努めなければならないのであります。

それでは、今回の臨時会に提案いたしました議案の概要について、御説明申し上げます。

案件は、「専決処分事項の報告及び承認について」並びに「工事請負契約の締結について」など21件であります。

報告第8号の処分第3号「黒石市税条例等の一部を改正する条例制定について」並びに報告第9号の処分第4号「黒石市国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定について」は、地方税法の一部改正に伴い、それぞれ所要の改正をしたものであります。

報告第10号の処分第5号「黒石市都市計画審議会条例の一部を改正する条例制定について」は、行政組織の改編に伴い、所要の改正をしたものであります。

報告第11号の処分第6号「平成25年度黒石市一般会計補正予算（第9号）について」は、事業費の確定に伴い、予算の調整を行った結果、歳入歳出とも2,227万4,000円を追加したものであります。

報告第12号の処分第7号「平成25年度黒石市国民健康保険特別会計補正予算（第4号）について」は、事業費の確定に伴い、歳入歳出とも2,078万8,000円を追加したものであります。

報告第13号の処分第8号「平成25年度黒石市介護保険特別会計補正予算（第4号）について」は、事業費の確定に伴い、歳入歳出とも2,743万5,000円を追加したものであります。

報告第14号の処分第9号「平成25年度黒石市観光施設事業特別会計補正予算（第5号）について」は、事業費の確定に伴い、歳入歳出とも55万8,000円を追加したものであります。

報告第15号の処分第10号「平成25年度黒石市簡易水道特別会計補正予算（第2号）について」は、事業費の確定に伴い、歳入歳出とも748万7,000円を減額したものであります。

報告第16号の処分第11号「平成25年度黒石市国民健康保険黒石病院事業会計補正予算（第3号）について」は、事業費の確定に伴い、収益的収入へ1,636万1,000円を追加し、資本的収入及び支出では、それぞれ172万9,000円を追加したものであります。

報告第17号の処分第12号「平成25年度黒石市水道事業会計補正予算（第3号）について」は、事業費の確定に伴い、収益的収入へ1万4,000円、収益的支出に302万7,000円を追加し、資本的収入199万2,000円を追加したものであります。

報告第18号の処分第13号「平成25年度黒石市下水道事業会計補正予算（第3号）について」は、事業費の確定に伴い、収益的収入へ373万5,000円を追加し、収益的支出1,003万5,000円を減額し、資本的収入及び支出は、それぞれ950万8,000円を減額したものであります。

報告第19号の処分第14号「平成26年度黒石市一般会計補正予算（第1号）について」は、臨時福祉給付金及び子育て世帯臨時特例給付金の支給に伴い、歳入歳出とも1億9,441万9,000円を追加したものであります。

報告第20号の処分第15号「黒石市承認企業立地計画に従って設置される施設に係る固定資産税の特別措置に関する条例の一部を改正する条例制定について」は、法に定める省令の一部改正に伴い、所要の改正をしたものであります。

報告第21号の処分第16号「平成26年度黒石市一般会計補正予算（第2号）について」は、青森県議会補欠選挙費の計上に伴い、歳入歳出とも1,450万3,000円を追加したものであります。

報告第22号の「権利の放棄」については、黒石市債権管理条例第13条第2項の規定により報告するものであります。

議案第81号の「黒石市附属機関の設置に関する条例の一部を改正する条例制定について」は、市の活性化促進を目的とする黒石市小さなまちかど博物館選定委員会等の設置に伴い、所要の改正をしようとするものであります。

議案第82号の「黒石市手数料条例の一部を改正する条例制定について」は、戸籍事務の電子情報処理化に伴い、所要の改正をしようとするものであります。

議案第83号の「工事請負契約の締結について」は、旧松の湯再生2期工事の請負契約の締結について提案するものであります。

議案第84号の「平成26年度黒石市一般会計補正予算（第3号）について」は、社会保障・税番号制度やまちなか活性化等の事業経費計上に伴い、歳入歳出とも6,548万7,000円を追加しようとするものであります。

議案第85号の「平成26年度黒石市姥懐霊園墓地特別会計補正予算（第1号）」、議案第86号「平成26年度黒石市温泉供給事業特別会計補正予算（第1号）」は、いずれも歳出は前年度繰上充用金で、歳入には諸収入を計上することであります。

以上、議案の内容を簡単に申し上げましたが、御審議の際、詳しく御説明いたしますので、原案のとおり御承認並びに御議決賜りますようよろしくお願いを申し上げます。

---

◎議長（村上啓二） 日程第3 報告第8号 処分第3号 黒石市税条例等の一部を改正する条例制定についてを議題といたします。

提案理由の補足説明を求めます。

（「省略」と呼ぶ者あり）

◎議長（村上啓二） 省略の声がありますので、省略いたします。

お諮りいたします。

本件については委員会の付託を省略し、直ちに審議いたしたいと思いますが、御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(村上啓二) 御異議なしと認め、委員会の付託を省略し、直ちに審議いたします。  
質疑に入ります。

(「質疑なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(村上啓二) 質疑を終わります。  
討論に入ります。

(「討論なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(村上啓二) 討論を終わります。  
お諮りいたします。

本件は承認することに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(村上啓二) 御異議なしと認めます。

よって、報告第8号 専決処分につき承認を求める件は承認することに決しました。

---

◎議長(村上啓二) 日程第4 報告第9号 処分第4号 黒石市国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定についてを議題といたします。

提案理由の補足説明を求めます。

(「省略」と呼ぶ者あり)

◎議長(村上啓二) 省略の声がありますので、省略いたします。  
お諮りいたします。

本件については委員会の付託を省略し、直ちに審議いたしたいと思いますが、御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(村上啓二) 御異議なしと認め、委員会の付託を省略し、直ちに審議いたします。  
質疑に入ります。

(「質疑なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(村上啓二) 質疑を終わります。  
討論に入ります。5番。

◎5番(工藤禎子) 専決処分事項といえども、値上げの内容になっております。約2万円、後期高齢者支援金の負荷限度額が上がりました。それから、介護納付金の限度額も2万円上がり

ました。2割軽減の対象となる世帯の算定はですね、引き上げられて軽減は広がるといういい面もあるんですけども、実質上は今市民の所得の状況を見ても、あるいは納付状況を見ても大変厳しいものがあります。必ず上げなければだめだというものでもないので、状況を見て引き上げないこともできるというふうな点から反対するものであります。

◎議長（村上啓二） 討論を終わります。

本件は起立により採決いたします。本件は承認することに賛成の議員の起立を求めます。

（起立多数）

◎議長（村上啓二） 起立多数であります。

よって、本件は承認することに決しました。

---

◎議長（村上啓二） 日程第5 報告第10号 処分第5号 黒石市都市計画審議会条例の一部を改正する条例制定についてを議題といたします。

提案理由の補足説明を求めます。

（「省略」と呼ぶ者あり）

◎議長（村上啓二） 省略の声がありますので、省略いたします。

お諮りいたします。

本案については委員会の付託を省略し、直ちに審議いたしたいと思いますが、御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（村上啓二） 御異議なしと認め、委員会の付託を省略し、直ちに審議いたします。

質疑に入ります。

（「質疑なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（村上啓二） 質疑を終わります。

討論に入ります。

（「討論なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（村上啓二） 討論を終わります。

お諮りいたします。

本件は承認することに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（村上啓二） 御異議なしと認め、よって、報告第10号 専決処分につき承認を求める件は承認することに決しました。

---



◎議長（村上啓二） 日程第6 報告第11号 処分第6号 平成25年度黒石市一般会計補正予算（第9号）についてを議題といたします。

提案理由の補足説明を求めます。

（「省略」と呼ぶ者あり）

◎議長（村上啓二） 省略の声がありますので、省略いたします。

お諮りいたします。

本件については委員会の付託を省略し、直ちに審議いたしたいと思いますが、御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（村上啓二） 御異議なしと認め、委員会の付託を省略し、直ちに審議いたします。

質疑に入ります。14番。

◎14番（北山一衛） このたびの補正予算、25年度最後の補正予算でありまして、ここで23ページ歳入総括9款のですね、地方交付税がですね、努力によって市長さん初め職員さんの努力によって、2億1,000万円ほど最終的に交付税がふえたということになっております。この主なる要因、なぜこのようになったかという要因をちょっとお知らせ願いたい。というのとですね、除雪費も確定しました。除雪費は当初予算から比べると大幅にやっぱりふえておりまして、それでも努力によって3億以内におさまったと。最初の予算に比べると1億数千万の増で済んだということでありまして、この2つを比べますとやはり単純に考えると雪に掛かったお金を引いても黒字の、多く交付税が来たということになります。これはやはり市当局の御努力によるものだと思いますので、この要因できる範囲でお知らせ願いたい。というのとですね、42ページ1目の総務費の中で積立金に4億幾ら積立されまして、減債基金等に積まれております。要するにまた、当初、減債基金そして財政調整基金が目減りしていくだろうという予測の中で、またこの積立金がなされたということは大変喜ばしいことでありまして、この25年度最後の時点で3月最後の補正の時点での減債基金の積立残高、そして財政調整基金の積立残高をお知らせ願いたいと思います。

◎議長（村上啓二） 企画財政部長。

◎企画財政部長（後藤善弘） まず、交付税の関係でありますけども、特別交付税であります、特別交付税の中身としましてはですね、震災後、2つに分かれておりまして、以前からの純粋な特別交付税分と、それから、震災復興特別交付税というふうに分かれております。これまでの例でいきますと、清掃組合の炉の改修工事等に活用している分が、その震災復興分ということになります。それは、ある意味特殊要素のあるものでありますので、純粋なその特別交付税ということで比較しますと、25年度が12億約4,000万ですね。で、25年度ですね、今年の3月交

付分ですけども、前年が17億4,500万円と。失礼しました、数字間違いました。前年が約11億8,900万円ほどですね。ですので、1.3%ふえてるわけでありまして。その要素といたしまして、もちろん市長がですね、これまで幾度となく黒石の努力を訴えて、そして、さまざまな困窮状況を説明して、黒石に交付よろしくお願ひしますということを再三要望活動した結果でもありませんし、それから、昨年の台風被害とかですね、それから、除雪経費の算定の要素もあったのではないかというふうに思います。過去2年の豪雪から比べますと雪の量は少ないわけですが、そういう要素も考えられると思います。考えられると申し上げますのは、特別交付税の算定の判断というのは、地方自治体としてははかりかねる部分が大変ございまして、そういう面である意味雪が少ない年であったわけですけども、見込み以上に国からいただいたというふうに、大変財政としてもうれしく思っております。

それから、基金の残高でございますが、平成25年度末の現在高ということで、財政調整基金が6億134万3,629円となっております。それから、減債基金のほうが、5,439万6,286円ということになってございますが、ただですね、26年度の予算編成で財政調整基金を3億6,000万円ほど、そして減債基金も5,400万円取り崩すということでの編成となっておりますのを付け加えさせていただきます。以上です。

◎議長（村上啓二） 建設部長。

◎建設部長（工藤伸太郎） 私からは、除雪対策費の減についてお答えいたします。

除雪対策費につきましては、除雪回数が25年度が13回で済んだということ。これにつきましては平成24年度が23回、平成23年度が19回と、それらに比べれば少なく済んだということでございます。そのことによりまして、委託料の減が一番大きいものとなっております。そのほか、備品購入費として備品購入費のロータリー車の入札減によるものが600万円ほどあったということでございます。以上でございます。

◎議長（村上啓二） 12番。

◎12番（山田鉦一） 42ページの積立金、6億幾らくらい残るということですけども、26年度には3億ちょっと使うということで、まあ災害や雪がなければ、この積立も着々と積んでいくのではないのかなと思っておりますけども、うまく使いながら役所的にも災害がないことを願ひながら、少しでも多く積み立てていただきたいと思います。以上です。

◎議長（村上啓二） 5番。

◎5番（工藤禎子） 24ページの市税なんですけれども、法人税の現年課税分がですね、1,000万余少ない、予定したより入ってこないということになりますが、金額等もちょっと大きいのでその原因をお知らせ願ひたいと思います。

それから、31ページの10款、交通安全対策特別交付金なんですけれども、これはご存じのよ

うに私達がついていか国民がいろんな形で交通違反ありますね、そのどこに使われているのかとかよく問題になりますけれども、その一部が国にあって、そして自治体にこの交付金として分配されております。ですから、使い道というのは一定度制約って言いますかね、こういうのに使って欲しいという交通安全対策ですねあるんですけども、市の場合はどのような位置づけで使っているのかよろしくお願ひしたいと思ひます。

それからその下のですね、2目なんですけれども、未熟児養育医療患者一部負担というふうにあります、これは何名分なのかお知らせ願ひたいと思ひます。

それから32ページの12款2目なんですけれども、家庭ごみの処理手数料が補正としてまた加算されたわけなんですけれども、これは当初の考え方から見てどういふ上積みといふか増額なのか、お知らせ願ひたいと思ひます。

それから36ページの6目のですね、青森県安全安心住宅リフォーム促進支援事業というふうにあります、282万円の減額、要するに使う人がなかったということなんです。それで、どういふことが原因として挙げられるか、そしてさらに制度的にまた県のほうでなんかちょっと縮小したっていふふうに、また使いづらいつうな形になつたっていふふうに聞ひてるんですけども、どのように考へているのかお知らせ願ひたいと思ひます。とりあへず以上にしておきます。

◎議長（村上啓二） 総務部長。

◎総務部長（成田耕作） 交通安全対策特別交付金についてお答えいたします。

交通違反の反則金が原資となつておまして、市では歩道の改良、それからカーブミラーの設置などを行つております。それから県から市町村に9月と3月に交付されるものでございますが、24年度の決算では559万円、今年度が509万7,000円ということで若干少なくなつております。

それから家庭ごみの手数料でございますけれども、平成24年度の決算が6,226万円で今回金額がですね6,300万円ほどということで、予算6,115万円から185万円ふえたと、そのよつうになつております。以上でございます。

◎議長（村上啓二） 企画財政部長。

◎企画財政部長（後藤善弘） 市税の収入の法人税の減額ということではありますが、この1,000万円ほどの減額、調定額が当初のですね見込みと反して、やはり予想以上に落ち込んでるということでもあります。その要因としましては、やはり中央など大分景気が上向いてるという話は随分聞きますけれども、これが地方の実態を示してるものだといふふうにお願ひいたします。以上です。

◎議長（村上啓二） 健康福祉部長。

◎健康福祉部長兼福祉事務所長（村元英美） 未熟児の関係ですけれども、その月によって本人の費用負担によってふけさめがあるんですが、大体2人から4人、累計で年間で25件の申請があつてこの額になっております。以上でございます。

◎議長（村上啓二） 建設部長。

◎建設部長（工藤伸太郎） 安心安全住宅リフォーム促進支援事業補助金についてでございますけれども、まず、13件を予算化しておりましたけれども、申請が4件にとどまりました。内訳といたしましてバリアフリーが1件、克雪が2件、耐震が1件ということでございます。この減った、4件にとどまった原因というのは、やはり補助金が上限で耐震が60万円、その他が20万円とそんなに高くないこと。それから市内に本店がある建設業者が工事を行うなどの条件があること。それから申請に当たり提出書類が必要となることから申請が伸びなかったものと思われまます。

それから県の今後の方向性でございますけれども、申請件数などが少ないということもありまして、県の事業は、今年度から廃止ということでございますので。以上でございます。

◎議長（村上啓二） 12番。

◎12番（山田鉦一） 37ページの不動産売却収入ですけれども、これ場所はどこかと金額を教えてくださいたいと思います。

◎議長（村上啓二） 総務部長。

◎総務部長（成田耕作） 土地の売却代でございますけれども、当初1,500万円、今回補正額が3,293万8,000円でございますが、当初ちとせの5区画で1,500万円見ていたんですが、実際には10区画売れました。その代金は約3,500万円。それと旧職業訓練校これが810万円でこのような額になっております。以上でございます。

◎議長（村上啓二） 5番。

◎5番（工藤禎子） 31ページの未熟児医療費なんですけれども、これはやっぱり申し込みになりますよね。必ずそのあのなんて言うんですか、こういう一部負担金の助成をすることができるといふのをきちんと周知徹底するような形になっているのかどうか。この制度を知らないでいる未熟児を抱える市民がいないのかどうかということをお聞きいたします。

それから家庭ごみの問題なんですけれども、32ページなんですけど、少し多くなっているということは収入も袋を買う人が多いとか、きちんと分別している、あるいは、要するにきちんと購入して袋で捨てているというようなことだと思ふんですけれども、この多くなっていることの評価というんですかね、それをどのように捉えているのかお聞きしたいと思います。

それからリフォームはですね、せっかく県に乗っかって2年ぐらいたつたんですが、県のほうのが使いにくいという形で、これであればやっぱり市独自でも検討していく余地がますます

できてきているというふうに思うんですけれども、その点の見解もお知らせ願いたいと思います。

40ページの雑入のところのミニボートピア舟券からの協力金なんですけど、248万9,000円ということで、まあ何回かにわけてよこしてると思うんですけれども、もしボートピアの経営状況をですね把握していたら、お知らせ願いたいというふうに思います。

それからですね47ページの5目なんですけれども、国保会計の繰出金そのものが減額になっているんですけれども、これはどのような調整の中で減らしているのかお聞きいたします。以上です。

◎議長（村上啓二） 総務部長。

◎総務部長（成田耕作） 家庭ごみのことでございますけれども、平成20年に有料化してから一旦少なくなりましたけれども、最近横ばいになっております。それで、今後出すときにですね、水分等をしっかり抜いて出していただきたいと、そのように思っております。多くなった要因の1つには、黄色いカラス対策用のごみ袋、去年の10月からやっておりますけども、その分で若干ふえてるということでございます。以上でございます。

◎企画財政部長（後藤善弘） ミニボートピアの経営状況ということでございますが、去年の10月から、昨年春の民事再生法の申請以降ですね、10月からまったく新しい体制になって運営してございます。経営状況につきましてはですね、去年の12月からこれまでにないような数字で経営改善なされております。1日平均のですね売上額ですけども、去年の平均が、25年度ですね、1日282万1,000円ほどということになってございます。この数値は過去最高でございます。オープンした初年度は確かに高かったんですが、それから経営が落ち込みましてですね、ずっと低い状況で、いろいろ府中市等でもさまざまな打開策をこう打ち出してきたわけですけども、新しい体制になってから特に経営改善の数値がはっきりこう見えてきているというふうになってございます。今後も市としましてはですね、十分府中市と連絡はとりながら注視してまいりたいというふうに思っております。以上です。

◎議長（村上啓二） 健康福祉部長。

◎健康福祉部長兼福祉事務所長（村元英美） まず、未熟児医療のほうですけども、これは去年、25年度から県から移譲になった事務でございます。1歳未満の人の医療費ということなんですけども、こちらから通知を差し上げてます。本人負担が出た場合ですけども、乳幼児医療費の無料化という制度があつて、負担が出た分は全部乳幼児医療費の無料化で補っていますので実質的に個人負担はございません。

それから、国保の一般会計の歳出、交付の歳入が減になったと、歳出が減になったということですけども、出産一時金の市分の負担分が55人から51人に減ったということで、その分減

額になっております。以上でございます。

◎議長（村上啓二） 建設部長。

◎建設部長（工藤伸太郎） 住宅リフォーム制度の市独自の補助制度はどうかということでございますけれども、やはり財源確保ということも考慮しなければならないし、県のほうで再度同様な制度ができるのであれば、手挙げしたいとは考えております。以上です。

◎議長（村上啓二） 13番。

◎13番（福士幸雄） 歳入についてちょっとお聞きしたいと思いますけれども、予算執行状況の中での調停手続き方法の一部に不備が認められたので指導したとありますけれども、これどこがどうなされたのかお知らせをいただきたいと思います。

◎議長（村上啓二） 監査委員。

◎監査委員（廣瀬左喜男） その当時の細かい資料ございませんので、後ほど御説明にあがりたいと思います。

◎議長（村上啓二） 質疑を終わります。

討論に入ります。

（「討論なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（村上啓二） 討論を終わります。

お諮りいたします。

本件は承認することに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（村上啓二） 御異議なしと認めます。

よって、報告第11号 専決処分につき承認を求める件は承認することに決しました。

---

◎議長（村上啓二） 日程第7 報告第12号 処分第7号平成25年度黒石市国民健康保険特別会計補正予算（第4号）についてを議題といたします。

提案理由の補足説明を求めます。

（「省略」と呼ぶ者あり）

◎議長（村上啓二） 省略の声がありますので、省略いたします。

お諮りいたします。

本件については委員会の付託を省略し、直ちに審議いたしたいと思いますが、御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（村上啓二） 御異議なしと認め、委員会の付託を省略し、直ちに審議いたします。

質疑に入ります。

(「質疑なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(村上啓二) 質疑を終わります。

討論に入ります。

(「討論なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(村上啓二) 討論を終わります。

お諮りいたします。

本件は承認することに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(村上啓二) 御異議なしと認めます。

よって、報告第12号 専決処分につき承認を求める件は承認することに決しました。

---

◎議長(村上啓二) 日程第8 報告第13号 処分第8号平成25年度黒石市介護保険特別会計補正予算(第4号)についてを議題といたします。

提案理由の補足説明を求めます。

(「省略」と呼ぶ者あり)

◎議長(村上啓二) 省略の声がありますので、省略いたします。

お諮りいたします。

本件については委員会の付託を省略し、直ちに審議いたしたいと思いますが、御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(村上啓二) 御異議なしと認め、委員会の付託を省略し、直ちに審議いたします。

質疑に入ります。

(「質疑なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(村上啓二) 質疑を終わります。

討論に入ります。

(「討論なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(村上啓二) 討論を終わります。

お諮りいたします。

本件は承認することに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(村上啓二) 御異議なしと認めます。

よって、報告第13号 専決処分につき承認を求める件は承認することに決しました。

---

◎議長（村上啓二） 日程第9 報告第14号 処分第9号平成25年度黒石市観光施設事業特別会計補正予算（第5号）についてを議題といたします。

提案理由の補足説明を求めます。

（「省略」と呼ぶ者あり）

◎議長（村上啓二） 省略の声がありますので、省略いたします。

お諮りいたします。

本件については委員会の付託を省略し、直ちに審議いたしたいと思いますが、御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（村上啓二） 御異議なしと認め、委員会の付託を省略し、直ちに審議いたします。

質疑に入ります。

（「質疑なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（村上啓二） 質疑を終わります。

討論に入ります。

（「討論なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（村上啓二） 討論を終わります。

お諮りいたします。

本件は承認することに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（村上啓二） 御異議なしと認めます。

よって、報告第14号 専決処分につき承認を求める件は承認することに決しました。

---

◎議長（村上啓二） 日程第10 報告第15号 処分第10号平成25年度黒石市簡易水道特別会計補正予算（第2号）についてを議題といたします。

提案理由の補足説明を求めます。

（「省略」と呼ぶ者あり）

◎議長（村上啓二） 省略の声がありますので、省略いたします。

お諮りいたします。

本件については委員会の付託を省略し、直ちに審議いたしたいと思いますが、御異議ありませんか。



(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(村上啓二) 御異議なしと認め、委員会の付託を省略し、直ちに審議いたします。  
質疑に入ります。

(「質疑なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(村上啓二) 質疑を終わります。  
討論に入ります。

(「討論なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(村上啓二) 討論を終わります。  
お諮りいたします。

本件は承認することに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(村上啓二) 御異議なしと認めます。

よって、報告第15号 専決処分につき承認を求める件は承認することに決しました。

---

◎議長(村上啓二) 日程第11 報告第16号 処分第11号平成25年度黒石市国民健康保険黒石病院事業会計補正予算(第3号)についてを議題といたします。  
提案理由の補足説明を求めます。

(「省略」と呼ぶ者あり)

◎議長(村上啓二) 省略の声がありますので、省略いたします。  
お諮りいたします。

本件については委員会の付託を省略し、直ちに審議いたしたいと思いますが、御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(村上啓二) 御異議なしと認め、委員会の付託を省略し、直ちに審議いたします。  
質疑に入ります。

(「質疑なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(村上啓二) 質疑を終わります。  
討論に入ります。

(「討論なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(村上啓二) 討論を終わります。  
お諮りいたします。

本件は承認することに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(村上啓二) 御異議なしと認めます。

よって、報告第16号 専決処分につき承認を求める件は承認することに決しました。

---

◎議長(村上啓二) 日程第12 報告第17号 処分第12号平成25年度黒石市水道事業会計補正予算(第3号)についてを議題といたします。

提案理由の補足説明を求めます。

(「省略」と呼ぶ者あり)

◎議長(村上啓二) 省略の声がありますので、省略いたします。

お諮りいたします。

本件については委員会の付託を省略し、直ちに審議いたしたいと思いますが、御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(村上啓二) 御異議なしと認め、委員会の付託を省略し、直ちに審議いたします。

質疑に入ります。

(「質疑なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(村上啓二) 質疑を終わります。

討論に入ります。

(「討論なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(村上啓二) 討論を終わります。

お諮りいたします。

本件は承認することに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(村上啓二) 御異議なしと認めます。

よって、報告第17号 専決処分につき承認を求める件は承認することに決しました。

---

◎議長(村上啓二) 日程第13 報告第18号 処分第13号平成25年度黒石市下水道事業会計補正予算(第3号)についてを議題といたします。

提案理由の補足説明を求めます。

(「省略」と呼ぶ者あり)

◎議長(村上啓二) 省略の声がありますので、省略いたします。

お諮りいたします。

本件については委員会の付託を省略し、直ちに審議いたしたいと思いますが、御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(村上啓二) 御異議なしと認め、委員会の付託を省略し、直ちに審議いたします。  
質疑に入ります。

(「質疑なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(村上啓二) 質疑を終わります。  
討論に入ります。

(「討論なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(村上啓二) 討論を終わります。  
お諮りいたします。  
本件は承認することに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(村上啓二) 御異議なしと認めます。

よって、報告第18号 専決処分につき承認を求める件は承認することに決しました。

---

◎議長(村上啓二) 日程第14 報告第19号 処分第14号平成26年度黒石市一般会計補正予算  
(第1号)についてを議題といたします。  
提案理由の補足説明を求めます。

(「省略」と呼ぶ者あり)

◎議長(村上啓二) 省略の声がありますので、省略いたします。  
お諮りいたします。

本件については委員会の付託を省略し、直ちに審議いたしたいと思いますが、御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(村上啓二) 御異議なしと認め、委員会の付託を省略し、直ちに審議いたします。  
質疑に入ります。9番。

◎9番(大溝雅昭) この処分14号は、消費税がらみで民生費が補正されて社会福祉費と児童福祉費が補正された分だと思えます。それで1億9,400万円なんですけれども、この中身、時期。あとこれ単年度のものなのかどうか、その辺をお知らせください。

◎議長(村上啓二) 健康福祉部長。

◎健康福祉部長兼福祉事務所長(村元英美) 大溝議員の御質問ですけれども、中身はですね、ま

ず1つ目が臨時福祉給付金、もう1つが子育て世帯臨時特例給付金、2つあります。

臨時福祉給付金については、今おっしゃったように消費税が上がった絡みで、国のほうで対象者として市民税、均等割が非課税の方及び扶養親族に支給すると、1万円支給すると。それから、加算として老齢基礎年金とか障害基礎年金、児童扶養手当、障害者特別手当等の受給者がいる場合はまた5,000円を加算するというのが1つです。

それから、子育て世帯臨時特例給付金については、給付条件としては中学生までの児童手当受給者で、今回のその臨時福祉給付金の支給を受けない方というふうになっております。

時期はですね、もうやってるところとかあるんですけども、黒石市としては26年度税情報が確定して、7月に大体取りまとめがあります。7月中に連絡し、8月から受け付けを開始したいというふうに考えております。

これは単年度のもので、国から大体10分の10くるので、国でまた来年やると言えばまた別ですけども今回1回限りと、前のいろんなやつと同じで1回限りということです。以上、終わります。

◎議長（村上啓二） 質疑を終わります。

討論に入ります。

（「討論なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（村上啓二） 討論を終わります。

お諮りいたします。

本件は承認することに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（村上啓二） 御異議なしと認めます。

よって、報告第19号 専決処分につき承認を求める件は承認することに決しました。

---

◎議長（村上啓二） 日程第15 報告第20号 処分第15号黒石市承認企業立地計画に従って設置される施設に係る固定資産税の特別措置に関する条例の一部を改正する条例制定についてを議題といたします。

提案理由の補足説明を求めます。

（「省略」と呼ぶ者あり）

◎議長（村上啓二） 省略の声がありますので、省略いたします。

お諮りいたします。

本件については委員会の付託を省略し、直ちに審議いたしたいと思いますが、御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(村上啓二) 御異議なしと認め、委員会の付託を省略し、直ちに審議いたします。  
質疑に入ります。

(「質疑なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(村上啓二) 質疑を終わります。  
討論に入ります。

(「討論なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(村上啓二) 討論を終わります。  
お諮りいたします。

本件は承認することに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(村上啓二) 御異議なしと認めます。

よって、報告第20号 専決処分につき承認を求める件は承認することに決しました。

---

◎議長(村上啓二) 日程第16 報告第21号 処分第16号平成26年度黒石市一般会計補正予算  
(第2号)についてを議題といたします。  
提案理由の補足説明を求めます。

(「省略」と呼ぶ者あり)

◎議長(村上啓二) 省略の声がありますので、省略いたします。  
お諮りいたします。

本件については委員会の付託を省略し、直ちに審議いたしたいと思いますが、御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(村上啓二) 御異議なしと認め、委員会の付託を省略し、直ちに審議いたします。  
質疑に入ります。

(「質疑なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(村上啓二) 質疑を終わります。  
討論に入ります。

(「討論なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(村上啓二) 討論を終わります。  
お諮りいたします。  
本件は承認することに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(村上啓二) 御異議なしと認めます。

よって、報告第21号 専決処分につき承認を求める件は承認することに決しました。

---

◎議長(村上啓二) 日程第17 報告第22号 権利の放棄についてを議題といたします。

提案理由の補足説明を求めます。

(「省略」と呼ぶ者あり)

◎議長(村上啓二) 省略の声がありますので、省略いたします。

本件については議決事項ではありませんが、この際質疑を許します。

(「質疑なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(村上啓二) 質疑を終わります。

以上で報告第22号 権利の放棄についてを終わります。

---

◎議長(村上啓二) 日程第18 議案第81号 黒石市附属機関の設置に関する条例の一部を改正する条例制定についてを議題といたします。

提案理由の補足説明を求めます。

(「省略」と呼ぶ者あり)

◎議長(村上啓二) 省略の声がありますので、省略いたします。

お諮りいたします。

本案については委員会の付託を省略し、直ちに審議いたしたいと思いますが、御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(村上啓二) 御異議なしと認め、委員会の付託を省略し、直ちに審議いたします。

質疑に入ります。

(「質疑なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(村上啓二) 質疑を終わります。

討論に入ります。

(「討論なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(村上啓二) 討論を終わります。

本案を採決いたします。

本案は原案のとおり決するに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎議長（村上啓二） 御異議なしと認めます。

よって、本案は原案のとおり可決されました。

---

◎議長（村上啓二） 日程第19 議案第82号 黒石市手数料条例の一部を改正する条例制定についてを議題といたします。

提案理由の補足説明を求めます。

（「省略」と呼ぶ者あり）

◎議長（村上啓二） 省略の声がありますので、省略いたします。

お諮りいたします。

本案については委員会の付託を省略し、直ちに審議いたしたいと思いますが、御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（村上啓二） 御異議なしと認め、委員会の付託を省略し、直ちに審議いたします。

質疑に入ります。5番。

◎5番（工藤禎子） 電子情報処理化することなわけなんですけれども、市民から相談がありまして、そのことが反映できないのかということなんですけれども、住所とそれから氏名があるわけですよね。氏名の場合、昔のつていうか画数が多い齋藤の齋だったり、いろいろと画数が多いのありますよね。それで、確認したところ名前については古い字も含めてきちんと戸籍上の名前をやりますと。ただ、住所については全国一律感みたいな形なので今の字ですね、住所については昔の字数が多い字、あるいは富という字で点がなかったりする場合もありまして、いろいろと書類上との関係で点がないのを点がある富田とか富岡とかというふうになった時に、非常にこう書類を整備するのに困ったという方がありまして、それで実質電子化になると一律ですから今の字でいくわけですね、点がついた例えば富というふうな。しかし、いろいろとまた聞かれたり書類を整備する関係でちょっと複雑になることもあるので、できればただし書きとして本来はこの字ですというふうなことがあれば非常に助かりますと。全国の自治体ではいくつかやっているそうですので、それが可能かどうかということでお聞きしたいと思います。

◎議長（村上啓二） 総務部長。

◎総務部長（成田耕作） 確認したところ、富のみがそういうことになっておりました。で、事務所そのもの統一してありまして、全部点がつく富でございまして。そのほか、沢とか昔の沢とか、桜、難しい桜とかそれはそのまま使うということになっております。ただし書きがあればということでございまして、住民票そのように統一してありますので、そのようなことは考え

ておりません。以上です。

◎議長（村上啓二） 5番。

◎5番（工藤禎子） 考えていないというのはできないということなのか、できるけれどもちょっと手間暇がかかるからやらないということなのか、そこ確認したいと思います。

◎議長（村上啓二） 総務部長。

◎総務部長（成田耕作） 住民票そのもので統一したということですので、考えておりません。以上です。

（「質疑なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（村上啓二） 質疑を終わります。

討論に入ります。

（「討論なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（村上啓二） 討論を終わります。

本案を採決いたします。

本案は原案のとおり決するに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（村上啓二） 御異議なしと認めます。

よって、本案は原案のとおり可決されました。

---

◎議長（村上啓二） 日程第20 議案第83号 工事請負契約の締結についてを議題といたします。提案理由の補足説明を求めます。

（「省略」と呼ぶ者あり）

◎議長（村上啓二） 省略の声がありますので、省略いたします。

お諮りいたします。

本案については委員会の付託を省略し、直ちに審議いたしたいと思いますが、御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（村上啓二） 御異議なしと認め、委員会の付託を省略し、直ちに審議いたします。

質疑に入ります。4番。

◎4番（今井敬） 久しぶりのこの黒石における箱物の新しい新築工事、松の湯再生第2工事ですありますが、こみせ通り重建群の顔となるべく建物だと思えます。私も今から非常に楽しみにしている1人でございますけれども、まずもっていよいよ工事にかかるわけでございますけれども、設計は終了して今度は監理に、監督に入っていくと思えますが、その辺の監督の方法を



まずお知らせください。それからこの2億3,700万円という工事費に対する設計料はいったい何%なのか、それから監理料が何%となっておるのか。

そして私ども経済建設委員会としてついこないだ6商店振興組合の活性化事業の空き店舗状況、松の湯の周りなんですけれども、徒歩で行政側と見て回りました。非常に寂しい思いをした経緯がございます。昼御飯をこみせの食堂でとったんですけれども、閑散としておりまして、ああ、これならやっぱり黒石元気取り戻さなくちゃならないとみんなで話し合ったのを記憶しております。そういった観点から松の湯でき上がった後、どのような方向に持っていこうとしているのか、そのへんも踏まえて1つお聞きしたいと思います。

◎議長（村上啓二） 教育部長。

◎教育部長兼市民文化会館長（奈良岡和保） お答えします。

まず、監理なんですけれども監理委託に関してはアルキメディア株式会社のほうに委託をしております。それから、監理委託料として、1,152万3,000円を見込んでおります。それから、完成後の方向性ですね、この建物が黒石の中町の活性化施設、ひいては黒石市のこみせだけじゃなくて沢成園、こちらとも連動した黒石市の観光、そして商工、それから文化施設、そうしたものの活性化施設として活用していきたい。中でも市民の交流の場、あるいは市外からおいでのになった観光客の休憩場所や黒石としての展示スペースなんかもいろいろと兼ね備えておりますので、そうした多目的な形で活用していきたいと思っております。以上でございます。

◎議長（村上啓二） 5番。

◎5番（工藤禎子） この旧松の湯の2期工事なんですけれども、契約の相手方は高樋建設株式会社で取締役社長が奥様というふうになっているわけですが、高樋睦子さんなんです、要するに家族の方が今県議員も辞職して事務所開きも開いて市長選挙に臨んでいるわけなんです。そうすると実際上もちろん高樋新しい市長が誕生するかしないかということはここでは言えないことなわけですが、しかし、新しい市長のもとに工事が始まっていくわけですよ。そうするといろいろとそういう意味では好ましくない状態ができるというふうに思います。したがって私は、この入札は一般競争入札で3件、3社の業者がありました。それで1回でその2位の人にとっていいですかね、50万円差で1回で市が落札を決定しているわけなんです。そういうところから見れば他の業者もいるわけですから、2回目やってもよかったですし、やはり高樋建設さんが市の直接のかかわる仕事をするということはいろんな意味から含めても私は好ましくないと。本来であれば辞退していただければいいのでしょうけれども、そう思いますし、それから行政としてこれからですね、例えば市長が、まあ仮定でいうから逃げられるわけなんですけれども、要するに土建の業者ですから、そこに市のかかわる事業をこれからもやること自体はその姿勢ですね、仮だけれども市の姿勢ですが、それは全く違法でもないし関係ないじゃ

ということなのか、本来そういうふうになったとすれば市の発注を市長が市長のところに発注するというような変な形になると思うんですね。ですから、それらの見解というか方向性もきちんとこれから持っていく必要があると思うんですけども、その辺のお考えをお聞きしたいと思います。

◎議長（村上啓二） 総務部長。

◎総務部長（成田耕作） 仮にの話ですので、現時点では答弁を差し控えさせていただきます。以上です。

（「質疑なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（村上啓二） 質疑を終わります。

討論に入ります。

（「討論なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（村上啓二） 討論を終わります。

本案を採決いたします。

本案は原案のとおり決するに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（村上啓二） 御異議なしと認めます。

よって、本案は原案のとおり可決されました。

---

◎議長（村上啓二） 日程第21 議案第84号 平成26年度黒石市一般会計補正予算（第3号）を議題といたします。

提案理由の補足説明を求めます。

（「省略」と呼ぶ者あり）

◎議長（村上啓二） 省略の声がありますので、省略いたします。

お諮りいたします。

本案については委員会の付託を省略し、直ちに審議いたしたいと思いますが、御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（村上啓二） 御異議なしと認め、委員会の付託を省略し、直ちに審議いたします。

質疑に入ります。5番。

◎5番（工藤禎子） 162ページなんですけれども、雑入のところでお聞きいたします。

原子力施設立地振興対策事業費助成金と、1,400万円なんですけれども、確か東北電力がこれまで財団に寄附していたのが県を通して回ってくる、配分されるという形だったと思うんです

けれども、東北電力さんがもう寄附できないというふうになって、たぶん県がこれを独自にやらさっていると思うんですけれども、県が財団に寄附してそこから回るという形なのかしら。ちょっとこのどういうふうになっているのかちょっとお聞きしたいというふうに思います。

◎議長（村上啓二） 企画財政部長。

◎企画財政部長（後藤善弘） これは県が新しく創設して、そしてむつ・小川原地域振興財団を経由して、25の市町村にという経過でくるものでございます。以上です。

◎議長（村上啓二） 質疑を終わります。

討論に入ります。

（「討論なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（村上啓二） 討論を終わります。

本案を採決いたします。

本案は原案のとおり決するに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（村上啓二） 御異議なしと認めます。

よって、本案は原案のとおり可決されました。

---

◎議長（村上啓二） 日程第22 議案第85号 平成26年度黒石市姥懐霊園墓地特別会計補正予算（第1号）を議題といたします。

提案理由の補足説明を求めます。

（「省略」と呼ぶ者あり）

◎議長（村上啓二） 省略の声がありますので、省略いたします。

お諮りいたします。

本案については委員会の付託を省略し、直ちに審議いたしたいと思いますが、御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（村上啓二） 御異議なしと認め、委員会の付託を省略し、直ちに審議いたします。

質疑に入ります。

（「質疑なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（村上啓二） 質疑を終わります。

討論に入ります。

（「討論なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（村上啓二） 討論を終わります。

本案を採決いたします。

本案は原案のとおり決するに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(村上啓二) 御異議なしと認めます。

よって、本案は原案のとおり可決されました。

---

◎議長(村上啓二) 日程第23 議案第86号 平成26年度黒石市温泉供給事業特別会計補正予算(第1号)を議題といたします。

提案理由の補足説明を求めます。

(「省略」と呼ぶ者あり)

◎議長(村上啓二) 省略の声がありますので、省略いたします。

お諮りいたします。

本案については委員会の付託を省略し、直ちに審議いたしたいと思いますが、御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(村上啓二) 御異議なしと認め、委員会の付託を省略し、直ちに審議いたします。

質疑に入ります。

(「質疑なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(村上啓二) 質疑を終わります。

討論に入ります。

(「討論なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(村上啓二) 討論を終わります。

本案を採決いたします。

本案は原案のとおり決するに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(村上啓二) 御異議なしと認めます。

よって、本案は原案のとおり可決されました。

---

◎議長(村上啓二) 以上で、今期臨時会に上程されました議案の審議は全部終了いたしました。これにて平成26年第1回黒石市議会臨時会を閉会いたします。

午前11時15分 閉会

---

地方自治法第123条第2項の規定により、ここに署名する。

平成26年5月26日

黒石市議会議長 村上啓二

黒石市議会議員 今井敬

黒石市議会議員 後藤秀憲